

# 玄界島にヘリポートを整備

西区玄界島でヘリコプター緊急離着陸場として使用してきた多目的広場が、平成17年に発生した福岡県西方沖地震後の仮設住宅設置により使用不可能となったため、西側海沿いにある「漁具置場」を暫定的に使用していました。その後、玄界島復興事業が完了した際に仮設住宅は撤去されましたが、多目的広場が離着陸に必要な要件を満たさなくなったことから、新たな離着陸場の整備が望まれていました。

今回、離着陸に必要な要件を満たす島内で唯一の場所である西側漁具置場の一部を、ヘリポートとして整備し、災害・救急出動が可能となりました。

【運用開始日】 平成21年5月1日（金）

## 【概要】

- 所在地 西側海岸沿い「漁港施設用地漁具保管・修理施設用地（漁具置場）」の一部
- 面積 1,600㎡
- 構造 アスファルト舗装
- 設備 夜間における災害等への対応のための照明器具設置（投光器2機）
- 総事業費 14,471千円



玄界小・中学校

多目的広場

